

平成22年6月期 第1四半期決算短信

平成21年11月6日

上場取引所 JQ

上場会社名 協立電機株式会社
 コード番号 6874 URL <http://www.kdwan.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月12日
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 西 雅寛
 (氏名) 山口 信幸

TEL 054-288-8899

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年6月期第1四半期の連結業績(平成21年7月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年6月期第1四半期	5,038	△32.9	△86	—	△68	—	△41	—
21年6月期第1四半期	7,508	—	302	—	319	—	103	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
22年6月期第1四半期	△12.13	—
21年6月期第1四半期	30.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
22年6月期第1四半期	14,438	6,724	44.7	1,907.74
21年6月期	12,975	7,039	52.5	2,012.33

(参考) 自己資本 22年6月期第1四半期 6,458百万円 21年6月期 6,812百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
21年6月期	—	—	—	25.00	25.00
22年6月期	—	—	—	—	—
22年6月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年6月期の連結業績予想(平成21年7月1日～平成22年6月30日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期									
連結累計期間	10,000	△29.6	50	△91.1	80	△86.5	50	△81.7	14.77
通期	22,000	△4.4	200	△19.0	250	△23.5	150	54.3	44.31

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年6月期第1四半期	3,641,000株	21年6月期	3,641,000株
---------------------	-------------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数	22年6月期第1四半期	255,768株	21年6月期	255,768株
-----------	-------------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年6月期第1四半期	3,385,232株	21年6月期第1四半期	3,430,432株
----------------------	-------------	------------	-------------	------------

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご参照ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、政府の景気刺激策の効果や中国経済の高度成長軌道への回復等により、景気が一旦は底入れし、一部業種では持ち直しの動きが見られる状況になりましたが、企業の設備投資や個人消費は回復が見られないまま推移し、さらに円高による企業業績への影響もあり、不況の長期化への懸念とデフレ色が強まる中で推移しました。

当社グループとしましては、特定の業種に偏ることなく、ソフトからハードまでの幅広い製造業に対して、インテリジェントFAシステムに代表される機器、システムを納入して参りました。このことは、一部の業種が不況であっても他の好況業種の客先への販売を伸ばすことにより、業績を安定させることに役立つてきましたが、この度の不況は過去の例と異なり、殆どの業種で設備投資の延期、凍結が行われるなど、全面的な設備投資の減少の動きがあり、このことが当社グループの業績を大きく下押ししました。さらに、近年は業績の好調であった自動車製造業及びその広い裾野が広がる関連企業群と、フラットディスプレイ業界に対し積極的に拡販し、業績に占める当該業種の比重が特に子会社を中心に高くなる傾向がありましたが、これら輸出型産業は世界経済急降下の影響を強く受け、また近年好調であった工作機械の取引も低迷したことから、一部好調な子会社があるものの、これらの落込みが業績低下に追い討ちをかけました。

これらの結果、当社グループは経費削減、コスト削減を全力で取り組みましたが、当第1四半期連結累計期間における売上高は50億38百万円(前年同四半期比32.9%減)となり、利益としましては、営業損失が86百万円(前年同四半期は3億2百万円の営業利益)、経常損失が68百万円(前年同四半期は3億19百万円の経常利益)、四半期純損失が41百万円(前年同四半期は1億3百万円の四半期純利益)となりました。

なお、当社グループの各事業セグメント別概況は次のとおりです。

<インテリジェントFAシステム事業>

インテリジェントFAシステム事業では、顧客である製造業にて、景気低迷が継続している状況下、設備投資の凍結、延期が相次ぎ、当社グループが得意とするインテリジェントFAシステムに対する購入意欲の低迷が継続しました。

以上の結果、インテリジェントFAシステム事業の売上高は18億38百万円、営業損失は18百万円となりました。

<IT制御・科学測定事業>

当事業のうちIT制御は主として設備投資の対象であるため、比較的景況の影響を受け易い傾向があります。一方、当事業の中でも科学測定分野は新製品開発を目的とする部門や品質管理部門を対象とするため、景気の動向に左右されにくく安定的な分野であります。当事業におきましては、景況の影響を強く受け易い工作機械等の取引が低迷しましたが、科学分析機器等で挽回を図った結果、売上高は31億84百万円、営業利益は28百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1)資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産の合計額は144億38百万円で、前連結会計年度末に比べ14億62百万円の増加となりました。これは主として、東海システムサービス株式会社とアルファシステムズ株式会社の2社を新たな連結先に加えたこと、及び積極的な資金運用により、有価証券及び投資有価証券への投資が大幅に増えたことによるものです。

負債につきましては、負債合計額が77億14百万円で、前連結会計年度末に比べ17億78百万円の増加となりました。これは主として、上記連結範囲の拡大によること、及び短期借入金が14億円増加したことによるものであります。

純資産につきましては、利益剰余金が減少したこと等により、3億15百万円減少し、67億24百万円となりました。

(2)キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ3億4百万円減少し、4億91百万円となりました。当第1四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況と主な要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、4億96百万円となりました。これは前年度第4四半期に比較し売上高が伸張しているため、売上債権の増加が5億86百万円あったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、11億23百万円となりました。これは主として有価証券取得の為の支出が11億89百万円あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の借り増し等により、13億15百万の収入となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

我が国経済は全般としては低水準で推移しているものの、直近の動きとしては、昨年後半から今年前半にかけて大幅に凍結された設備投資を伴う案件に、凍結解除や回復傾向の動きが出てきており、当社グループ業績もこの第2四半期以降は徐々に上向いていくものと思われま

す。従って平成22年6月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成21年8月13日の決算短信にて発表の連結業績予想から変更しておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

四半期連結財務諸表作成に特有の会計処理

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計処理基準に関する事項の変更

(完成工事高及び完成工事原価の計上基準の変更)

請負工事に係る収益の計上基準については、従来、工事完成基準を適用しておりましたが、「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)を当第1四半期連結会計期間より適用し、当第1四半期連結会計期間に着手した工事契約から、当第1四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準(工事の進捗率の見積りは原価比例法)を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

当該変更の結果、売上高及び損益に与える影響額はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	506,555	795,611
受取手形及び売掛金	6,090,600	5,427,244
有価証券	1,189,846	—
商品及び製品	337,469	230,491
仕掛品	375,891	309,600
原材料	647,086	688,762
その他	423,682	1,237,351
貸倒引当金	△50,235	△53,459
流動資産合計	9,520,895	8,635,604
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,504,108	2,491,280
その他(純額)	767,232	730,651
有形固定資産合計	3,271,340	3,221,931
無形固定資産		
	79,880	85,458
投資その他の資産		
投資有価証券	1,109,306	626,821
その他	544,331	503,994
貸倒引当金	△87,173	△98,020
投資その他の資産合計	1,566,464	1,032,796
固定資産合計	4,917,685	4,340,186
資産合計	14,438,581	12,975,791

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,497,566	4,184,996
短期借入金	2,400,000	1,000,000
未払法人税等	10,842	38,235
賞与引当金	166,175	95,770
その他	240,795	270,486
流動負債合計	7,315,379	5,589,488
固定負債		
長期借入金	18,000	18,000
退職給付引当金	86,580	70,738
役員退職慰労引当金	143,372	126,820
負ののれん	18,352	1,453
その他	132,825	129,398
固定負債合計	399,131	346,410
負債合計	7,714,511	5,935,899
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,441,440	1,441,440
資本剰余金	1,830,491	1,830,491
利益剰余金	3,788,874	4,043,896
自己株式	△401,567	△401,567
株主資本合計	6,659,238	6,914,260
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△201,090	△102,046
評価・換算差額等合計	△201,090	△102,046
少数株主持分	265,921	227,677
純資産合計	6,724,069	7,039,892
負債純資産合計	14,438,581	12,975,791

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
売上高	7,508,811	5,038,258
売上原価	6,466,650	4,417,263
売上総利益	1,042,160	620,995
販売費及び一般管理費	740,099	707,522
営業利益又は営業損失(△)	302,061	△86,527
営業外収益		
受取利息	4,678	2,739
受取配当金	607	5,564
仕入割引	14,873	6,657
持分法による投資利益	2,106	262
負ののれん償却額	363	1,271
雑収入	6,462	7,760
営業外収益合計	29,092	24,256
営業外費用		
支払利息	5,700	4,078
手形売却損	2,239	502
売上割引	3,538	1,339
雑損失	463	136
営業外費用合計	11,942	6,056
経常利益又は経常損失(△)	319,211	△68,327
特別利益		
固定資産売却益	31	38
投資有価証券売却益	—	3,745
貸倒引当金戻入額	16	3,815
特別利益合計	48	7,599
特別損失		
固定資産除却損	448	194
固定資産売却損	—	36
役員退職慰労引当金繰入額	8,875	—
投資有価証券評価損	108,733	8,286
投資有価証券売却損	—	3,583
特別損失合計	118,057	12,100
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	201,202	△72,828
法人税等	90,310	△24,372
少数株主利益又は少数株主損失(△)	7,205	△7,393
四半期純利益又は四半期純損失(△)	103,686	△41,063

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	201,202	△72,828
減価償却費	30,080	31,041
負ののれん償却額	△363	△1,271
持分法による投資損益(△は益)	△2,106	△262
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△21,679	△14,574
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2,783	△1,658
賞与引当金の増減額(△は減少)	89,314	65,665
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△22,690	△1,200
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	10,660	1,952
受取利息及び受取配当金	△5,286	△8,303
支払利息	5,700	4,078
有形固定資産売却損益(△は益)	△31	△2
有形固定資産除却損	448	194
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△161
投資有価証券評価損益(△は益)	108,733	8,286
売上債権の増減額(△は増加)	△1,886,421	△586,690
たな卸資産の増減額(△は増加)	△192,702	△129,773
仕入債務の増減額(△は減少)	23,547	292,235
その他	△27,855	△98,662
小計	△1,686,667	△511,936
利息及び配当金の受取額	5,360	8,334
利息の支払額	△5,700	△4,078
法人税等の支払額	△261,040	△33,259
法人税等の還付額	—	44,305
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,948,047	△496,634
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△61,395	△24,671
有形固定資産の売却による収入	70	130
無形固定資産の取得による支出	△2,782	△1,660
有価証券の取得による支出	△100,000	△1,189,846
定期預金の預入による支出	—	△6,000
投資有価証券の取得による支出	△23,317	△21,528
投資有価証券の売却による収入	—	101,525
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	35,938
出資金の回収による収入	—	1,600
貸付けによる支出	△555,000	△21,915
貸付金の回収による収入	84,417	3,005
投資活動によるキャッシュ・フロー	△658,007	△1,123,422
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,600,000	1,400,000
自己株式の取得による支出	△732	—
配当金の支払額	△85,853	△84,695
少数株主への配当金の支払額	△225	△225
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,513,189	1,315,079
現金及び現金同等物に係る換算差額	△525	474
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△93,390	△304,502
現金及び現金同等物の期首残高	911,889	795,111
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	446
現金及び現金同等物の四半期末残高	818,498	491,055

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間（自平成20年7月1日至平成20年9月30日）

	インテリジェントFAシステム事業 (千円)	IT制御・科学測定事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	2,296,567	5,199,476	12,767	7,508,811	—	7,508,811
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	19,470	10,092	10,338	39,901	(39,901)	—
計	2,316,037	5,209,569	23,106	7,548,713	(39,901)	7,508,811
営業利益	153,901	244,928	14,385	413,215	(111,154)	302,061

(注) 1 事業の区分方法

事業は、製品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。インテリジェントFAシステム事業はFAとITの融合領域を対象としたシステムインテグレーション並びに関連機器の開発を中核に事業を行っており、一方IT制御・科学測定事業は主に各種コンピュータ、分析機器、測定機器等の販売を行っております。

2 各事業区分の主要製品

事業区分	主要製品
インテリジェントFAシステム事業	Webネットワーク生産管理システム、Linux関連システム、オープン制御システム、環境計測システム、土木掘進管理システム
IT制御・科学測定事業	各種コンピュータ、センサー及び周辺機器、各種制御機器、科学分析・測定機器
その他の事業	不動産賃貸等

当第1四半期連結累計期間（自平成21年7月1日至平成21年9月30日）

	インテリジェントFAシステム事業 (千円)	IT制御・科学測定事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	1,838,592	3,184,251	15,414	5,038,258	—	5,038,258
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	7,216	11,476	11,867	30,560	(30,560)	—
計	1,845,809	3,195,728	27,281	5,068,819	(30,560)	5,038,258
営業利益又は営業損失(△)	△18,071	28,116	20,778	30,824	(117,351)	△86,527

(注) 1 事業の区分方法

事業は、製品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。インテリジェントFAシステム事業はFAとITの融合領域を対象としたシステムインテグレーション並びに関連機器の開発を中核に事業を行っており、一方IT制御・科学測定事業は主に各種コンピュータ、分析機器、測定機器等の販売を行っております。

2 各事業区分の主要製品

事業区分	主要製品
インテリジェントFAシステム事業	Webネットワーク生産管理システム、Linux関連システム、オープン制御システム、環境計測システム、土木掘進管理システム
IT制御・科学測定事業	各種コンピュータ、センサー及び周辺機器、各種制御機器、科学分析・測定機器
その他の事業	不動産賃貸等

[所在地別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間（自平成20年7月1日至平成20年9月30日）及び当第1四半期連結累計期間（自平成21年7月1日至平成21年9月30日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店が無い場合、該当事項はありません。

[海外売上高]

前第1四半期連結累計期間（自平成20年7月1日至平成20年9月30日）及び当第1四半期連結累計期間（自平成21年7月1日至平成21年9月30日）

海外売上高は連結売上高の10%未満のため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。